

公益財団法人 JKA 競輪補助事業完了のお知らせ

この度、公益財団法人 JKA 様より 2021 年度競輪補助を受け、下記の事業を完了致しました。本事業にて、サーモカメラ 2 台を導入した事で新型コロナウイルス感染症対策の一環として行っているご利用者様や職員、来客者の検温対策をより安全に、且つ効率良く実施できる事が可能となりました。

また、入居の皆様方においては、スポットクーラーを導入する事により、夏場でも当苑の屋上で安全・快適に自然と触れ合うレクリエーションが可能となります。

コロナ禍で外出が難しい中、少しでも外の空気を感じていただけるきっかけを作って頂いた事を御礼申し上げます。

社会福祉法人永幸福社会 法人事業本部部長 清水篤

記

事業名：公益財団法人 JKA（競輪）2021 年度緊急的な対応を必要とする事業
（新型コロナウイルス感染症の拡大防止策）

事業の内容：サーモカメラ（非接触型温度検知システム）2 台、スポットクーラー 2 台導入

補助金額：968,000 円

導入場所：特別養護老人ホーム 風の木苑
サーモカメラ（正面玄関・職員通用口）
スポットクーラー（屋上庭園）

完了年月日：2022 年 1 月 26 日

設置機器

サーモカメラ



スポットクーラー



補助事業の概要

(1) 事業の目的

新型コロナウイルス感染対策の一環として、デイサービスの利用者様・来客者・職員は苑に入る際に必ず検温の実施をしておりました。いずれも手持ちタイプの体温計であり、時間を要し、また接触を伴う事からも都度消毒を行いながらではありますが、感染の対策としては万全ではない一面もありました。今回、サーモカメラの導入にあたり、時間の短縮化及び非接触型という事からも、より効果の高い感染対策の実施が可能となりました。

スポットクーラーに関しましては、入所者様に屋上で使用する事を目的としております。コロナ禍の中、施設外での活動やレクリエーションが難しい為、屋上に花壇を作り、草花や外の空気を少しでも感じて頂きたく、気候の良い時は入所者様を屋上にお連れしてレクリエーション活動をしております。ただ、夏場の暑い時期については、同時に熱中症の対策を講じる必要もあり、スポットクーラーの導入を行いました。これにより入所者様が安全・快適に屋上で過ごすことが出来ると考えております。

(2) 実施内容

自立式のサーモカメラを特別養護老人ホーム風の木苑の正面玄関に1台、職員通用口に1台設置し、接触なしでスムーズに検温の実施が図れています。

スポットクーラーについては、夏季に屋上に設置予定となっております。

(予想される事業実施効果)

サーモカメラを設置した事により、来苑される利用者様・来客者に職員が接触する事なく検温ができ、検温に係る職員の業務軽減にも繋がっております。今後もより一層、感染症予防が図れると考えております。

スポットクーラーに関しましては、夏季に屋上で入所者様が快適に楽しくレクリエーション活動が出来ると考えております。感染対策を講じながらも、入所者様が笑顔で安全に過ごす事が出来るよう、出来る事を模索しながら質の高いサービスの提供を行っていく次第です。

以上